

☒ テキストの特色 ☒

- このテキストは、国・私立中学入試対策を第一の目的に作成し、地理・歴史・政治の全分野を学習できます。
- 各講座に要点の確認(一問一答)、第5～8講座には年表演習をもうけ、重要事項を問題演習を通して身につけることができるようにしてあります。さらに、最近の出題傾向をふまえた練習問題を通し、より深い学習ができます。
- 学習の進みぐあいの確認やテキストのまとめを目的として、各分野のまとめの問題と総合問題をもうけてあります。

も く じ

①	日本の農林水産業	2
②	日本の工業	6
③	日本の運輸・貿易・通信	10
④	日本の国土	14
	地理分野のまとめ	18
⑤	日本の歴史(古代～平安時代)	20
⑥	日本の歴史(鎌倉～江戸前半)	24
⑦	日本の歴史(江戸後半～明治)	28
⑧	日本の歴史(大正～現代)	32
	歴史分野のまとめ	36
⑨	日本の政治・憲法	38
⑩	世界の中の日本	42
	政治分野のまとめ	46
◆	総合問題	47

1

日本の農林水産業

- 学習内容
 ① 日本の稲作
 ② 日本の農林水産業

【要点の確認】…次の各問いに答えなさい。

① わが国で、米の生産量をもっとも多い地方はどこですか。

② 右の表は、米の県別生産割合の上位6道県を示したものです。1～3位にあてはまる道県名を3つ答えなさい。

③ 冬の裏作ができず、夏の米作りだけをしている地域を何地帯とといいますか。

④ 高知平野など温暖な地域でかつて行われていた、米を年に2回作ることを何とといいますか。

⑤ 北陸地方や利根川下流域で作られている、早い時期に収穫する米を何とといいますか。

⑥ 1994年まで続いていた、国による米の管理統制の制度を何とといいますか。

⑦ 国による食糧の生産や管理についての規制をゆるめて、1995年から実施された新しい法律を何とといいますか。

⑧ ⑦の法律は2004年に改正され、その法律では備蓄する政府米以外の米を何とよんでいますか。

⑨ 米を作りすぎないように作付を制限する政策を何とといいますか。

⑩ 北海道で稲作が始まったのはいつごろのことですか。

⑪ 中央高地などに見られる、山の斜面につくられた田を何とといいますか。

⑫ 大都市の近くで野菜などを作る農業を何とといいますか。

⑬ 温暖な地方で、ビニルハウスなどの施設を使ってふつうの季節より早く野菜などを作ることを何とといいますか。

⑭ 高冷地で、すずしい気候を利用して作られるレタス、キャベツなどの野菜を何とといいますか。

⑮ 右の地図中のA～Eの地域でさかんに栽培されている果実名をそれぞれ答えなさい。

⑯ 右の地図中のA～Eの地域はそれぞれ何県にふくまれていますか。県名を答えなさい。

⑰ わが国でもっとも生産量の多い果物は何ですか。

⑱ りんごはどのような気候のところで多く栽培されていますか。

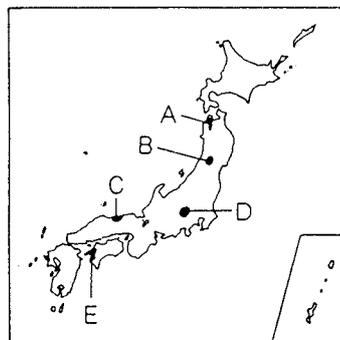
⑲ ジャガイモをもっとも多く生産している都道府県はどこですか。

⑳ さつまいもをもっとも多く生産している都道府県はどこですか。

2015年

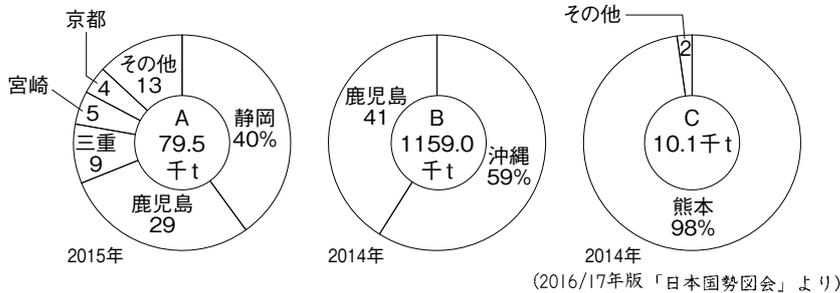
道 県 名	%
1 位 ……	7.8
2 位 ……	7.5
3 位 ……	6.5
山 形 ……	5.0
福 島 ……	4.6
宮 城 ……	4.6

(2016/17年版「日本国勢調査」より)

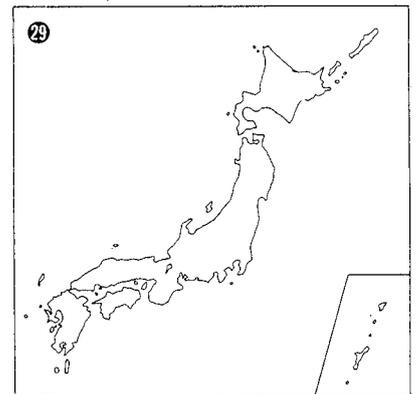


- ① _____
- ② _____
- ③ _____
- ④ _____
- ⑤ _____
- ⑥ _____
- ⑦ _____
- ⑧ _____
- ⑨ _____
- ⑩ _____
- ⑪ _____
- ⑫ _____
- ⑬ A _____
B _____
- ⑭ C _____
D _____
E _____
- ⑮ A _____
B _____
C _____
D _____
E _____
- ⑰ _____
- ⑱ _____
- ⑲ _____
- ⑳ _____

- 21 いぐさ・さとうきび・てんさいなど、工業製品の原料となる作物を何と
いいますか。
- 22 次のA～Cのグラフは、ある工業製品の原料となる作物の府県別生産割
合を示しています。それぞれの作物名を答えなさい。



- 23 わが国でもっとも多く消費される肉は何ですか。
- 24 食用肉として飼育されるにわたりのことを何といいますか。
- 25 ①乳用牛、②肉用牛、③豚、④肉用のにわとりをもっとも多く飼っている都道府県名をそれぞれ答えなさい。
- 26 乳用牛を飼育して牛乳をとり、乳製品をつくる農業を何といいますか。
- 27 他の地域から質のよい土を持ってきて、良質の土地にかえることを何といいますか。
- 28 遠浅の海や湖に堤ぼうを築いて、その中をほしあげて耕地にかえることを何といいますか。
- 29 次の㉠～㉥の地域を、右の地図中に記入しなさい。
- ㉠ 火山灰が積もってできたシラス台地では、かんがいや土地改良によって、野菜や茶、飼料作物などの栽培がさかんになった。
- ㉡ 温暖で雨が多いこの地域では、大井川下流に広がる水はけのよい牧ノ原台地を中心に、茶の栽培がさかんである。
- ㉢ 十勝平野では、機械を用いた大規模な畑作が行われ、豆類・じゃがいも・てんさいなどが栽培されている。
- ㉣ 筑後川下流にひろがる筑紫平野は、この地方第一の米の産地であるが、網の目のように掘られたクリークは、しだいに姿を消していつている。
- 30 鳥取県にある水あげ高の多い漁港はどこですか。
- 31 水深200mまでの浅い海底が続く、好漁場となる地形を何といいますか。
- 32 暖流と寒流が出会い好漁場となる海域を何といいますか。
- 33 5～30トンくらいの船で海岸から40kmくらいまでの沖に出かけ、数日間かけて漁をする漁業を何といいますか。
- 34 次の㉠～㉣の地域でさかんに養しよくをされているものは何ですか。
- ㉠ 広島湾 ㉡ 陸奥湾 ㉢ 浜名湖 ㉣ 志摩半島
- 35 さけ、たいなどの人工ふ化させた稚魚を育てたあと放流し、自然の海で成長した魚をとる漁業を何といいますか。
- 36 わが国の三大美林といわれるのは、秋田すぎ、青森ひばと何ですか。



- 21 _____
- 22 A _____
B _____
C _____
- 23 _____
- 24 _____
- 25 ① _____
② _____
③ _____
④ _____
- 26 _____
- 27 _____
- 28 _____
- 29 _____
- 30 _____
- 31 _____
- 32 _____
- 33 _____
- 34 ㉠ _____
㉡ _____
㉢ _____
㉣ _____
- 35 _____
- 36 _____

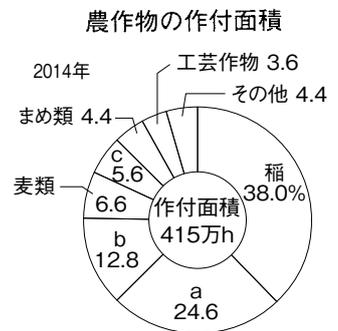
練習問題

1 《日本の稲作》 次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。

①わが国の農業は米作りを中心とした農業で、米作りは、②北海道・東北・北陸地方で生産がさかんである。これらの地方は米の単作地帯で、夏の気温が上がらない時に、③稲の育ちが悪く米がよく実らないこともあるが、品種改良や栽培技術の改良によって不利な条件を克服してきた。こうした努力の結果、農家の平均経営規模は小さいながら、全体として生産量は増加し、逆に米が余るような事態が生じたため、国は1970年から④生産調整をすすめてきた。一方、貿易摩擦を解消する対策の一つとして、海外から⑤農産物の輸入自由化を迫られ、⑦食糧の自給率が低下しているなかで、⑧1993年には米の関税化と市場開放を受け入れた。これにともなって、新しい食糧法が1995年から実施され、農家は新しい対応を迫られている。

(1) ——線部①について、右のグラフは農作物の作付面積の割合を示したものです。グラフのa～cにあてはまる項目を次から選び、それぞれ記号で答えなさい。

ア くだもの イ 飼肥料作物 ウ やさい
 a () b () c ()



(2016/17年版「日本国勢図会」より)

(2) ——線部②について、これらの地方でわが国全体の約何%の米を生産していますか。次から選び、記号で答えなさい。

ア 約20% イ 約50% ウ 約70% エ 約90%

(3) ——線部③について、このような災害を何といいますか。

(4) ——線部④について、次のA～Cの平野にあてはまる説明をあとから選び、それぞれ記号で答えなさい。

A 石狩平野() B 越後平野() C 筑紫平野()

ア 古くから干拓によって耕地を広げ、最近では機械化や共同化がすすめられている。

イ 作物の育ちにくい泥炭地を客土と排水によって改良し、水田地帯にかえた。

ウ 水はけの悪い湿田を分水路を開いたり暗きょ排水をおこなったりして乾田化した。

(5) ——線部⑤について、生産調整には休耕のほかにもどのようなやりかたがありますか。漢字2字で答えなさい。

(6) ——線部⑥について、1991年に自由化された農産物は牛肉と何ですか。

(7) ——線部⑦について、わが国の自給率が8%以下で、その輸入量が世界第6位(2013年)である農産物を次から選び、記号で答えなさい。

ア 牛乳・乳製品 イ 大豆 ウ 小麦 エ 果実

(8) ——線部⑧について、米の自由化をわが国に強く求めていた国はどこですか。

(9) ——線部⑨について、右のグラフは、アメリカ合衆国、韓国、中国、日本のいずれかの産業別就業人口の割合を示したものです。このうち日本にあてはまるものを選び、記号で答えなさい。

	第1次産業 (%)	第2次産業 (%)	第3次産業 (%)
ア	30%	30	40
イ	25	72	3%
ウ	18	80	2%
エ	25	69	6%

2 《日本の農林水産業》 次の文を読んで、あとの各問いに答えなさい。

- A かつては米の二期作も行われていたが、現在は①冬から早春にかけてビニルハウスや温室で野菜を収穫し、京浜や阪神地区に出荷している。
- B この平野では二毛作が行われており、米の裏作として麦やい草が栽培されている。特に、い草の生産は全国一で、畳表などに加工されている。
- C 砂丘に防砂林を作り、かんがい設備を整えて、ラッキョウやスイカ・ナガイモなどの特産地として成功している。
- D 火山灰土で土地はやせており、しかも、夏には海霧が発生して日照が妨げられてしまう。そのため気候は夏でも冷涼で、稲作はもちろん、畑作も困難で、②酪農地帯となっている。
- E 水はけのよい扇状地で、古くは桑を栽培し養蚕がさかんだったが、現在ではブドウなど③果樹栽培がさかんである。
- F 白っぽい火山灰が厚く積もった台地で、水田には向かない土地であるが、④かんがい設備の完成で野菜や茶、飼料作物などの栽培がさかんになった地域もある。
- G 温暖で降水量も多い地域なので、杉などのゆたかな森林におおわれていて、その多くは私有林である。過疎化が進んでいるため、⑤林業のほか、観光開発にも力を入れている。
- H リアス(式)海岸の続くこの地域は、いくつもの漁港が見られ、湾内ではカキやワカメ・コンブの養殖も行われる⑥漁業のさかんなところである。

(1) 上のA～Hの文にもっとも関係の深い地域を、右の地図中のア～コから選び、それぞれ記号で答えなさい。

- A() B() C() D()
E() F() G() H()

(2) ——線部①について、この地域でこのようにして栽培されている野菜を次から選び、記号で答えなさい。()

- ア タマネギ・ニンジン イ ハクサイ・キャベツ
ウ ホウレンソウ・レンコン エ ナス・ピーマン

(3) ——線部②について、刈り取った牧草を、冬の間の飼料用に積み重ねて保存しておく施設を何といいますか。()

(4) ——線部③について、この地域をふくむ県が、全国一の生産をあげている果実をもう一つ次から選び、記号で答えなさい。()

- ア もも イ 日本なし ウ みかん エ おうとう

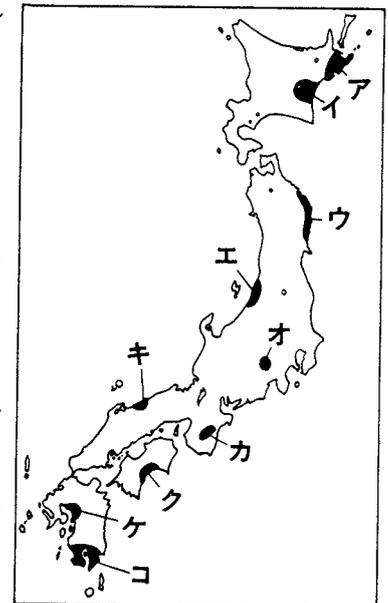
(5) ——線部④について、この地域の名称を答えなさい。()

(6) ——線部⑤について、この地域の林業と結び付きの深い製材工業のさかんな都市を、次から選び、記号で答えなさい。()

- ア 四日市 イ 新宮 ウ 伊勢 エ 堺

(7) ——線部⑥について、日本の漁業の種類別漁獲高のうちもっとも多いものを次から選び、記号で答えなさい。()

- ア 遠洋漁業 イ 沖合漁業 ウ 沿岸漁業 エ 海面養殖業



2

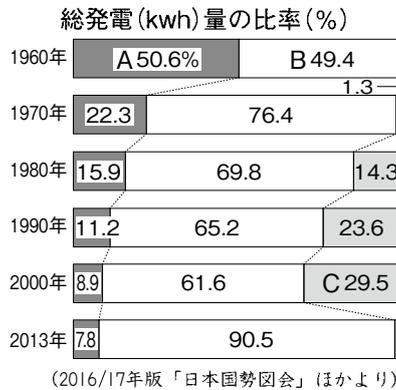
日本の工業

- 学習内容
 ①日本の工業の特色
 ②工業地帯と工業都市

●**要点の確認**…次の各問いに答えなさい。

- ① 国内の産出だけでまかなうことができ、セメントの原料や製鉄に用いられる地下資源名を何といますか。
- ② わが国が100%輸入にたよっている地下資源で、アルミニウムの原料となるものは何ですか。
- ③ わが国で、1960年代に、エネルギーの中心が石炭から石油にか変わったことを何といますか。

④ 右のグラフは、わが国の総発電量のエネルギー源別(水力、火力、原子力)の割合を示しています。A～Cにあてはまるエネルギー源をそれぞれ答えなさい。



- ⑤ 1973年、第4次中東戦争のとき、アラブの産油国が輸出制限をしたためにおこった世界的な経済の混乱を何といますか。
- ⑥ 天然ガスを液化したもので、ばい煙を出さないエネルギー源を何といますか。
- ⑦ 火山地帯の地中にある蒸気を利用した発電を何といますか。
- ⑧ 石炭・鉄鉱石・石灰石をおもな原料として、機械工業などの素材となる製品をつくる工業は何ですか。
- ⑨ わが国の中小工場の工場数は、全体の約何%ですか。
- ⑩ 電気製品や自動車などの親工場の製品の部品をつくる中小工場を何といますか。

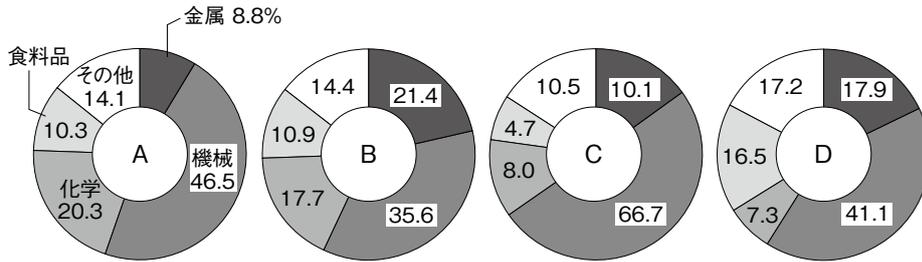
- ⑪ わが国の自動車生産台数(2015年)は世界で第何位ですか。
- ⑫ 次の(a)～(h)の工業製品は、それぞれどの種類の工業で製造されますか。あとから選び、記号で答えなさい。

- | | | | |
|---------|---------|--------|--------|
| ① 毛織物 | ② 自動車 | ③ レール | ④ 染料 |
| ⑤ 電線 | ⑥ セメント | ⑦ カメラ | ⑧ かんづめ |
| ⑨ 金属工業 | ⑩ 機械工業 | ⑪ 化学工業 | |
| ⑫ 食料品工業 | ⑬ せんい工業 | ⑭ よう業 | |

- ⑬ 現在、わが国の工業でもっとも生産高が多いのはどの工業ですか。
- ⑭ 四大工業地帯をふくむ太平洋側の帯状の産業集中地域を何といますか。
- ⑮ 2000年ごろまで第1位の工業生産高をあげていた工業地帯はどこですか。
- ⑯ 近年、機械工業ののびによって、わが国第1位の工業生産高(2014年度)をあげている工業地帯はどこですか。

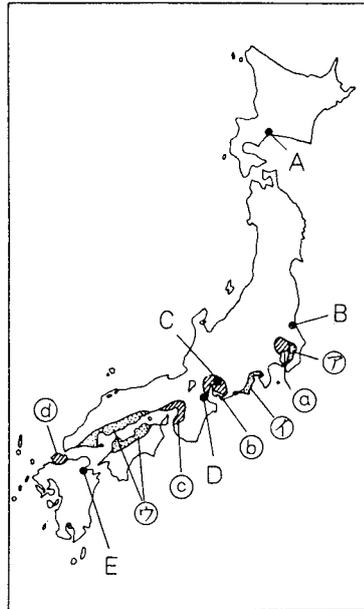
- ① _____
- ② _____
- ③ _____
- ④ A _____
B _____
C _____
- ⑤ _____
- ⑥ _____
- ⑦ _____
- ⑧ _____
- ⑨ _____
- ⑩ _____
- ⑪ _____
- ⑫ (a) _____
(b) _____
(c) _____
(d) _____
(e) _____
(f) _____
(g) _____
(h) _____
- ⑬ _____
- ⑭ _____
- ⑮ _____
- ⑯ _____

- 17 四大工業地帯の工業製品出荷額は、わが国の工業全体の約何%ですか。
 18 次のグラフA～Dにあてはまる工業地帯をそれぞれ答えなさい。



(2014年) (2016/17年版「日本国勢図会」より)

- 19 右の地図中の①～④は四大工業地帯を示しています。それぞれの工業地帯名を答えなさい。
 20 右の地図中のア～ウは新しく発達した工業地域です。それぞれの工業地域名を答えなさい。
 21 右の地図中の、A(苫小牧), B(鹿嶋), C(豊田), D(四日市), E(大分)の各地域でさかんな工業をそれぞれ答えなさい。
 22 オートバイや楽器の製造で有名な浜松市は、どの工業地帯・地域にありますか。地図中から選び、記号で答えなさい。
 23 かつて「天下の台所」とよばれ、戦前は綿工業の発達から「東洋のマンチェスター」ともよばれた都市を中心に発展し、全国一の工業生産高をあげていたが、近年、工業生産高がのびやんでいる工業地帯を、地図中から選び、記号で答えなさい。



- 24 戦前は製糸工業がさかんだったが、現在は、きれいな空気や水にめぐまれた環境をいかして、精密機械工業の発達している都市を2つ答えなさい。
 25 化学工場から有機水銀が流出したことによって、熊本県で発生した公害病の名を何といいますか。
 26 イタイイタイ病のおこった県名と、その原因物質名を答えなさい。
 27 1967年に制定(1970年一部改正)され、公害防止のもとになっていた法律は何ですか。
 28 27の法律をふまえて、公害・環境行政を計画的に進めるため、1993年に制定された法律は何ですか。
 29 次の各地域に伝わる伝統工業名をそれぞれ答えなさい。
 (a) 輪島(石川県) (b) 有田(佐賀県) (c) 久留米(福岡)
 30 京都市を中心に作られる織物の伝統的工艺品を答えなさい。
 31 土佐市などで、こうぞ・みつまたを原料として作られる製品は何ですか。
 32 各地にIC工場がある九州は、今日何とよばれていますか。

- 17 _____
 18 A _____
 B _____
 C _____
 D _____
 19 (a) _____
 (b) _____
 (c) _____
 (d) _____
 20 ア _____
 イ _____
 ウ _____
 21 A _____
 B _____
 C _____
 D _____
 E _____
 22 _____
 23 _____
 24 _____
 25 _____
 26 _____
 27 _____
 28 _____
 29 (a) _____
 (b) _____
 (c) _____
 30 _____
 31 _____
 32 _____

練習問題

1 《日本の工業の特色》 次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。

第2次世界大戦前のわが国の工業は軽工業中心であった。戦後、1950年代の後半から、①主なエネルギー源を石炭から石油に切りかえる政策と高度経済成長政策がとられて、②重化学工業が飛躍的に発展した。大工場が生産高を大きくのばす一方、これを支える ③中小工場の役割も大きかった。しかし、1970年代におこった2度にわたる石油危機は、④エネルギーを大量に使う工業に打撃をあたえ、電子・電気工業や加工組立型の工業の比重を高めた。1980年代後半に入ると、⑤わが国の工業製品の競争力の強さは、アメリカ合衆国やEC(EU)との貿易摩擦を生む一方、円高を進めることになった。こうした要因から、高度な技術による加工度の高い自動車や ⑥電子・電気工業の海外現地生産が盛んになるとともに、⑦中国や東南アジアの国々での生産も増え、国内での工業のおとろえが産業の空洞化として問題になっている。

(1) ——線部①のようなエネルギー源の変換を何といいますか。適切なことば(用語)を答えなさい。
()

(2) ——線部②について、右の地図AとBは、ある重化学工業の主な工場の分布をそれぞれ示しています。あてはまる工業を次から選び、それぞれ記号で答えなさい。

A() B()

ア 造船 イ 自動車 ウ 鉄鋼 エ 石油化学

(3) ——線部③について、右のグラフC～Eは大工場(労働者300人以上)と中小工場の割合を示しています。それぞれのグラフが示すことがらを正しく組み合わせたものを次から選び、記号で答えなさい。
()

ア C工場数・D生産高・E従業者数

イ C工場数・D従業者数・E生産高

ウ C従業者数・D生産高・E工場数

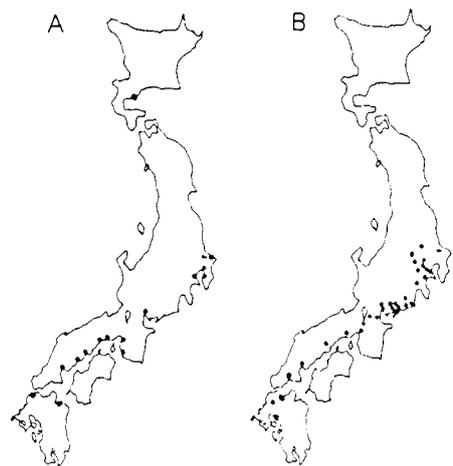
エ C従業者数・D工場数・E生産高

(4) ——線部④のような工業の製品のうち、その精錬に大量の電力を使うため、「電気のカンヅメ」ともよばれるものを答えなさい。
()

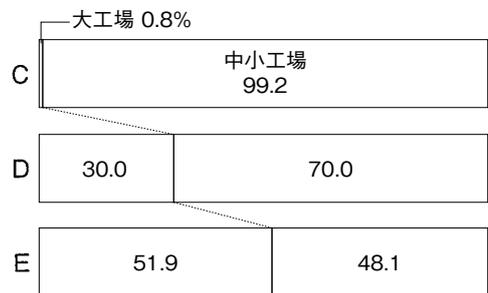
(5) ——線部⑤のような製品のうち、わが国の輸出額のなかで第1位をしめるものは何ですか。その製品名を答えなさい。
()

(6) ——線部⑥について、電子工業の基本部品として重要なIC(集積回路)の生産がさかんな九州地方は、その素材の名前から何とよべられますか。
()

(7) ——線部⑦について、このような国々で生産が増えている主な理由は何ですか。簡単に説明しなさい。
()



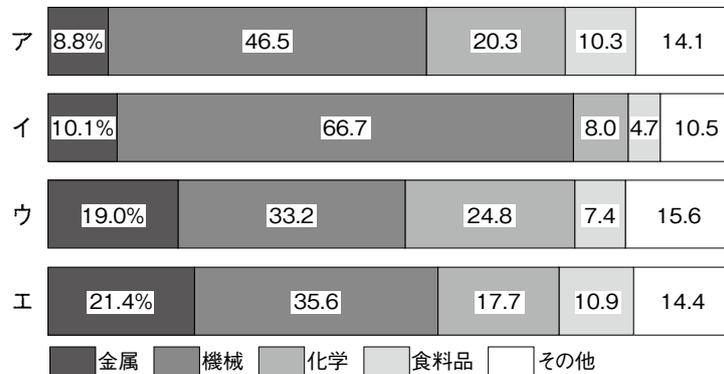
大工場と中小工場の割合(2014年)



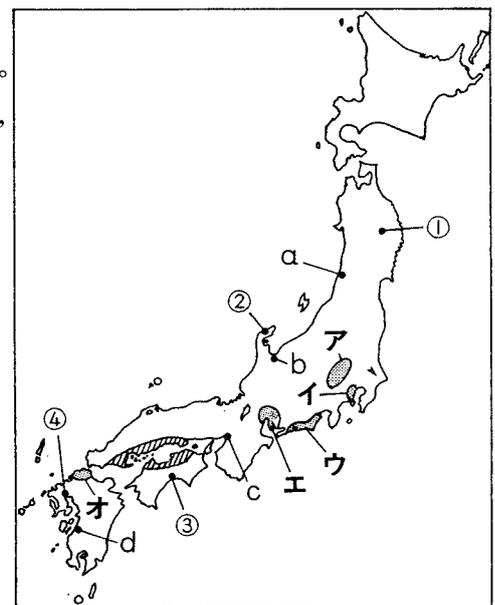
(2016/17年版「日本国勢図会」より)

2 《日本の工業地帯と工業都市》 右の地図について、あとの問いに答えなさい。

(1) 下のグラフは、京浜、中京、阪神、瀬戸内の各工業地帯(地域)のいずれかの工業製品出荷額の割合を示しています。このうち、地図中の  で示した地帯(地域)のものを選び、記号で答えなさい。()



(2014年) (2016/17年版「日本国勢図会」より)



(2) 次のA～Dの説明にあてはまる工業地域(地帯)を、地図中のア～オから選び、それぞれ記号で答えなさい。 A() B() C() D()

- A かつては、せんい工業が発達し、陶磁器生産もこの地域を特色づける産業だった。近年は自動車をはじめとする機械工業の発達によって生産額をのばし、この地域の工業生産額は、全国第1位をしめるようになった。
- B 明治時代に建設された官営の製鉄所をもとに発達した。戦後は、原料の輸入先の変更や消費地から遠いこと、工業用地や工業用水の不足といった不利な条件から、その地位は低下してきた。近年は、機械工業や高度な技術をつかう工業をのばす努力がなされている。
- C 鉄道路線や高速道路への接続もよく、西部では楽器やオートバイの生産がさかんで、東部には豊富な工業用水を利用した製紙・パルプ工業が発達している。
- D ふるくは養蚕のさかんな地域で、製紙や織物工業がさかんだ。近年は、消費地に比較的近く、工業用地も得やすいため、自動車、電気・電子機械などの工場が進出し、工場団地もつくられている。

(3) 地図中の①～④でさかんな伝統工業の製品を次から選び、それぞれ記号で答えなさい。

①() ②() ③() ④()

- ア 和紙
 イ ^{しつき}漆器
 ウ 陶磁器
 エ 鉄器
 オ ^{つむぎ}紬

(4) 地図中の  で示した地域には、2つ以上の工場がパイプラインで結ばれ、地域で総合的に製品が製造されています。このような工場の集まりを何といいますか。()

(5) 次の①、②の説明にあてはまる公害病の名をそれぞれ答えなさい。また、その公害が発生した場所を地図中のa～dから選び、それぞれ記号で答えなさい。

① 1953年からその被害が多発し始めたもので、化学肥料工場の排水中にふくまれていた有機水銀が原因で、神経がおかされる深刻な被害をあたえた。()場所()

② 川の上流にある鉱山から流された排水中のカドミウムが原因で、体の節々が痛くなり、骨がおれやすくなる被害をあたえた。()場所()

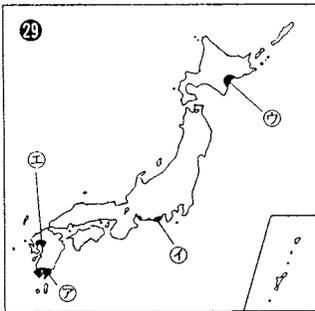
解答

《S小6社会A》

① 日本の農林水産業 2～5 ページ

要点の確認

- ①東北地方 ②新潟, 北海道, 秋田
 ③単作地帯 ④二期作 ⑤早場米
 ⑥食糧管理制度 ⑦新食糧法 ⑧民間流通米 ⑨減反政策 ⑩明治時代 ⑪たな田 ⑫近郊農業 ⑬促成栽培 ⑭高原野菜 ⑮Aりんご Bおうとう C日本なし Dぶどう・もも Eみかん ⑯A青森県 B山形県 C鳥取県 D山梨県 E愛媛県 ⑰みかん ⑱冷涼な気候 ⑲北海道 ⑳鹿児島県 ㉑工芸作物 ㉒A茶 Bさとうきび Cいぐさ ㉓ぶた肉 ㉔プロイラー ㉕㉖北海道 ㉗客土
 ㉘鹿児島 ㉙宮崎 ㉚酪農 ㉛客土
 ㉜干拓 ㉝境
 ㉞大陸棚 ㉟潮目 ㊱沖合漁業 ㊲㊳かき ㊴ほたて貝 ㊵うなぎ
 ㊶真珠 ㊷栽培漁業 ㊸木曾ひのき



練習問題

- 1 (1)aイ bウ cア (2)イ (3)冷害
 (4)Aイ Bウ Cア (5)転作 (6)オレンジ (7)イ (8)アメリカ合衆国 (9)イ

解説 (1)最も割合が高いのは稲。(7)自給率は、牛乳・乳製品64% 大豆7%、

小麦12%、果実40%(2013年)。(8)アメリカは、日本との貿易の赤字を少しでもへらすため農産物の自由化を要求してきた。93年ガットのウルグアイ・ラウンドの最終協定案に米の自由化がもりこまれた。(9)ア中国, ウアメリカ, エ韓国の統計。

- 2 (1)Aク Bケ Cキ Dア Eオ Fコ Gカ Hウ (2)エ (3)サイロ (4)ア (5)笠野原 (6)イ (7)イ

解説 (1)A高知平野, B八代平野, C鳥取平野, D根釧台地, E甲府盆地, F鹿児島県のシラス台地, G紀伊山地, H三陸海岸の説明である。(7)沖合漁業の漁獲量は、全体の約45%を占めるがそれも減少しつつある。

② 日本の工業 6～9 ページ

要点の確認

- ①石灰石 ②ボーキサイト ③エネルギー革命 ④A水カ B火カ C原子力 ⑤石油危機(オイルショック) ⑥液化天然ガス(LNG) ⑦地熱発電 ⑧鉄鋼業 ⑨99% ⑩関連工場 ⑪3位 ⑫㉑オ bイ cア dウ eア fカ gイ hエ ⑬機械工業 ⑭太平洋ベルト ⑮京浜工業地帯 ⑯中京工業地帯 ⑰30%(2015年) ⑱A京浜工業地帯 B阪神工業地帯 C中京工業地帯 D北九州工業地帯 ⑲㉒京浜工業地帯 ㉓中京工業地帯 ㉔阪神工業地帯 ㉕北九州工業地帯 ㉖京葉工業地域 ㉗東海工業地域 ㉘

瀬戸内工業地域 ②A 製紙・パルプ工業
 B 鉄鋼業・石油化学工業 C 自動車工業
 D 石油化学工業 E 鉄鋼業・石油化学工業
 ②① ③C ④岡谷, 諏訪 ⑤水俣病
 ⑥富山県, カドミウム ⑦公害対策
 基本法 ⑧環境基本法 ⑨㊸漆(しっ)器
 ㊸陶磁器 ㊸かすり(綿織物) ㊸西陣織
 ㊸和紙 ㊸シリコン・アイランド

練習問題

1 (1)エネルギー革命 (2)Aウ Bイ
 (3)イ (4)アルミニウム (5)自動車 (6)シリ
 コン・アイランド (7)安い労働力が得
 られるから。

解説 (2)A 鉄鋼業は、室蘭、北九州の
 存在で石油化学と区別できる。B 関東地
 方の内陸部や愛知県に多く分布している
 ことから自動車工業と判断できる。

2 (1)ウ (2)Aエ Bオ Cウ Dア
 (3)①エ ②イ ③ア ④ウ (4)コンピ
 ナート (5)①水俣病・d ②イタイイタ
 イ病・b

解説 (1)㊸は瀬戸内工業地域。化学
 工業の占める割合が高い。ア京浜, イ中
 京, エ阪神の各工業地帯。(2)A 中京, B
 北九州, C 東海, D 関東内陸の各工業地
 帯(地域)。

③ 日本の運輸・貿易・通信 10~13ページ

要点の確認

①A 鉄道 B 自動車 C 船 D 航空機
 ②航空機 ③船 ④加工貿易
 ⑤中国 ⑥綿織物 ⑦機械類 ⑧成田
 国際 ⑨横浜, 名古屋 ⑩A アメリカ合
 衆国 B 日本 C 中国 ⑪中東地域 ⑫

オーストラリア ⑬綿花 ⑭羊毛 ⑮関
 税 ⑯N I E S (ニーズ) ⑰米 ⑱円高
 ⑲自由貿易 ⑳貿易摩擦 ㉑A 石炭
 B 石油 C 鉄鉱石 ㉒バナナ
 ㉓約91% ㉔約91% ㉕エビ ㉖IC
 ㉗産業用ロボット ㉘ニューセラミック
 ス ㉙インターネット ㉚デジタル・
 デバイド

練習問題

1 (1)①Aウ Bイ Cア Dエ ②ア
 ③aウ bオ cキ dコ eシ (2)①
 青函トンネル ②関西国際空港 ③イ

解説 (1)増え方の割合が最も大きい
 のに対して, C の自動車が増加している。
 輸送量は, 高度経済成長の時期に大きく
 伸びている。(2)③a 横浜, b 名古屋, c
 神戸, d 成田国際。

2 (1)石灰石 (2)加工貿易 (3)Aオ B
 エ Cイ Dア (4)N I E S (5)アメリ
 カ合衆国, 飼料 (6)エ (7)イ (8)エ

解説 (3)綿花の輸入先はアメリカ, オ
 ーストラリア, ブラジル。(6)肉類(くじら
 肉をのぞく)の自給率は55%(2014年)。

④ 日本の国土 14~17ページ

要点の確認

①3000km ②38万km² ③75% ④A 日高
 山脈 B 奥羽山脈 C 関東山地 D 飛騨
 山脈 E 赤石山脈 F 木曾山脈 G 中国
 山地 H 筑紫山地 ⑤㊸大山 ①阿蘇山
 ㊸雲仙岳(普賢岳)⑥日本アルプス ⑦フ
 ォッサマグナ ⑧カルデラ ⑨扇状地
 ⑩三角州 ⑪盆地 ⑫47 ⑬A 山形県